

アイアイランドにあそびにおいで!

地域の未入园児とその保護者を対象に、すみれ保育園の園庭解放を行っています。アイアイランドでは、園の職員と一緒にいろいろなあそびを月1回行っています。その他にも、親子で自由にすみれ保育園の園庭であそべる日も年4回予定(残り1回2月に予定)しています。アイアイランドでは子どもたちが楽しめるあそびをたくさんご用意していますので、ぜひあそびにきてくださいね!



年間参加費 一世帯 1500円(年間12回+園庭であそぼう!)

4回)

- ◆ アイアイランド開始時間に園庭で受付をします。
- ◆ 随時受付をしておりますので、当日お越しください。
- ◆ 雨天時も内容を変更して、室内で行いますので、お越しください。

今後の予定

- アイアイランドは10時30分受付開始です
園庭であそぼうは11時30分~13時までです
- ★2月7日(火) 園庭であそぼう
 - ☆2月21日(火) 新聞紙を使ってあそぼう!
ままごとあそび・木の玩具
 - ☆3月6日(火) お楽しみ会(プラバンでキーホルダーをつくろう)
エプロンシアター

1月24日のアイアイランドでは親子でお正月あそびを楽しみ、獅子舞も登場しましたよ!



ししまい登場!



凧づくり



福笑い

お問い合わせは すみれ保育園まで 06-6931-3330

保育園で楽しんでいる絵本紹介!

0歳児 だるまさんが



「だるまさんが～」と体を揺らしたり動作をまねっこして笑っています。他のだるまさんシリーズも大好きです!

1歳児 ぶらぶらさんぽ



お散歩に出かける途中、車や犬、お地藏さんなど色んなものに出会います。おばけの出そうな所は特にわくわくして見えています!

2歳児 たぬきのじどうしゃ



「ぼんぼんぶうぶう」という言葉のリズムを一緒に言って楽しんでいます。最後にじどうしゃの形が変わってしまう所もお気に入りです。

ぐんぐん きらきら やさしいに しあわせの鐘

社会福祉法人 大阪福祉事業財団
すみれ保育園
発行責任者 園長 池脇みき子
大阪市城東区古市1-20-82
TEL 06-6931-3330



「保育を請求する権利」

園長 池脇みき子

ドイツの子どもたちは「保育を請求する権利」を持っていて、保育所に入れないと州政府は損害賠償をしなければならないので行政の責任で保育所を整備するのだそうです。

1月20日(金) 子ども・子育て新システム検討会議作業グループ基本制度ワーキングチーム第19回会合が開かれ「子ども・子育て新システムに関する基本制度とりまとめ(案)」が提案され、後1回の会合で成案をまとめ、通常国会で社会保障・税の一体改革とともに成立をめざすといわれています。幼保一体化も曖昧になり、認定こども園、総合子ども園、地域型保育など基準設定も複雑で見えにくいものです。総合子ども園に関しては、園会計から株主への配当も一定の上限を設けながらも容認される内容になっています。株式会社も学校法人・社会福祉法人と同列に扱うこととなります。また、児童福祉法24条の市町村の保育実施義務の削除などの変更も重大です。

一人一人の子どもが人として尊ばれ、社会の一員として重んぜられ、よい環境の中で育てられるという児童憲章が、改めて思い浮かびます。子どもの発達・権利とか、保育の質を高めるために保育士の配置はどうか等見直していくとすれば、どのような基準が求められるのか、子育てをするすべての保護者が願う安心して預け働き社会貢献できることが叶う制度とはという視点で、前面に論ぜられることが望まれます。今、この制度の動向を正しく見て、私たちが選択していくことを協力・共同する時と考えています。





むちゅうになるよ!

伝承あそび

伝承あそびは昔から世代を越えて受け継がれてきたものですが、時代の流れにより伝承されにくいあそびになりました。

伝承あそびのよさは、あそびを工夫して考える創造性や根気・集中力などを育てていきます。そのほかにも、人との関わりを深めコミュニケーション能力を養い、友だちと楽しさを共有してあそぶことができます。

保育園では、伝承あそびにたくさん触れてあそぶことを大切にしています。こま・はねつき・カルタ・おはじきなど、「もう一回しよう!」と言いながら目をきらきらさせて、友だちと一緒に夢中であそんでいます。

はねつき



羽が落ちないように、工夫しながらあそんでいます。友だちと笑いあい、羽が落ちても楽しくて、何度もはねつきをしています。

あやとり



二人あやとりを楽しんでいます。できるかな?と真剣です。途中でからまって「またしよう!」と楽しんでいます。一人あやとりも人気ですよ。



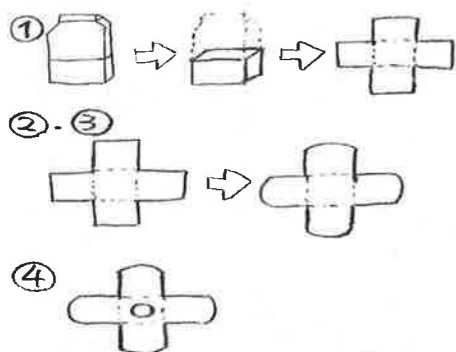
簡単!

作ってあそぼう!!

お家にあるもので、簡単に作ってあそべる「こま」を紹介します。作ったものであそぶことでより楽しさがましますよ。

<使うもの> ・はさみ・牛乳パック1つ・ものさし・シールやペン・ペットボトルのふた2個・ガムテープ

<作り方> ※作る時は、保護者の方と一緒に作ってくださいね。



① 牛乳パックを、底から6センチのところにしるしをつけて切り、4カ所に切り込みを入れて牛乳パックを開きます。

② 開いた牛乳パックのかどを丸く切ります。

③ 牛乳パックの白い面にシールを貼ったり、自由に模様を描きます。

④ ペットボトルのキャップを上下裏表の中央に布ガムテープで固定してできあがりです。



お魚のいのちにありがとう!!



保育園でブリの解体を見学! ♪



ここが身で、みんながよく食べているところだよ!!

食育活動の一環としてすみれ保育園では、5歳児そらぐみさんがブリを解体する様子を給食の先生に見せてもらいました!!



魚にも、私たちと同じように心臓があって生きています。食事する中で私たちはその命をもらい、大きくなっているということを少しでも感じることができたらと思っています。



このお魚大きいね!!

赤い血がついてある! お魚も生きていたんだね!



うわあ〜お魚の中だあ!!



ブリの解体を見て、「お魚の命をもらった」と感じられたようです。「いただきます」と一緒に「ブリさんありがとう!」と言って給食をいただく様子もありました。(担任保育士)



★おいしい給食紹介★



今日の給食は、ブリ大根っ!! いただきますーす♪

ブリ大根のレシピ

★材料(1人前):

A(ブリ40g・大根60g)
B(みりん1.5g・三温糖7g
酒3g・こいくち醤油7.5g)

★作り方★

①鍋にAがひたひたになる水量で、だしをとりBで味付けする。
②下茹でしたAを入れ、火がとおるまで煮ると...出来上がり♪

すみれ保育園は旬の食材にこだわり、栄養バランスのとれた給食を提供しています。毎月一品の新メニューを考案し、子どもたちがいろいろな食材を味わえるようにと、工夫されています。今日の給食は何だろう?



保育者と父母を結ぶ雑誌
ちいさいなかま



ちいさいなかまは保育者や保護者、研究者をはじめ、保育や子育てに関心のある誰もが、保育のこと、子育てのこと、働くこと、保育制度のことなどを一緒に考える雑誌です。

2月号の特集は「小学校との接続」についてです。就学を控え、年長さんの保護者は不安でいっぱいなのではないでしょうか。一方、就学前教育が学校教育の準備期間であるように言われたり、幼稚園・保育園・小学校とのつながりが強調されるなど、保育者も模索状態です。就学前の子どもたちにとって大切なことは何かを考えます。お申し込みは、すみれ保育園までお問い合わせください。 定価: 360円